

第3章 文化・学習について

・単純集計結果

単位：％

はじめに、あなたご自身のことについておうかがいします。

問1 あなたの性別は。(あてはまるもの1つに)

回答者総数 = 547

1. 男性	44.8	2. 女性	54.8
		無回答	0.4

問2 あなたの年齢は。(あてはまるもの1つに)

回答者総数 = 547

1. 20～29歳	11.7	4. 50～59歳	23.6
2. 30～39歳	13.2	5. 60～69歳	23.9
3. 40～49歳	11.5	6. 70歳以上	15.5
		無回答	0.5

問3 あなたの職業は。(あてはまるもの1つに)

回答者総数 = 547

1. 農林漁業	1.6	6. 公務員	3.5
2. 自営工業	1.6	7. 学生	1.1
3. 自営商業・サービス業	4.6	8. パート・アルバイト	13.2
4. 自由業	2.0	9. 無職	38.2
5. 会社員	28.0	10. その他	5.5
		無回答	0.7

問4 あなたの家族構成は。(あてはまるもの1つに)

回答者総数 = 547

1. 単身世帯(ひとり暮らし)	6.6	3. 二世帯世帯(親子など)	51.7
2. 一世帯世帯(夫婦のみ、兄弟姉妹のみ)	29.4	4. 三世帯世帯(親と子と孫など)	9.9
		5. その他	1.5
		無回答	0.9

第3章 文化・学習について

問5 あなたの佐倉市での居住年数は。(あてはまるもの1つに)

回答者総数 = 547

1. 5年未満	0.5	3. 10～20年未満	2.2
2. 5～10年未満	0.9	4. 20年以上	95.6
無回答			0.7

問6 あなたのお住まいの地区は。(あてはまるもの1つに)

回答者総数 = 547

1. 佐倉地区	21.6	5. 和田地区	2.0
2. 志津地区	36.7	6. 弥富地区	2.9
3. 臼井地区	21.4	7. 千代田地区	3.1
4. 根郷地区	11.3		
無回答			0.9

人権についておうかがいします。

市は、平成9年に「人権尊重・人権擁護都市宣言」をし、人権尊重社会の構築に向けて各種の取り組みを推進しています。

人権尊重・人権擁護都市宣言

わたしたちは、個性を認めあい、協調性のあるまちづくりをすすめています。みんなの顔がきらめいて、希望にあふれる都市をつくりたいと願っています。

それは、一人ひとりが大切にされ、人間らしく生きることができるまちにすることです。

そのために、わたしたちは基本的人権を正しく理解して、人権感覚の向上に努めなければなりません。

わたしたちは、差別や偏見をなくすために、人権尊重の教育や啓発活動に積極的に取り組みます。そして、わたしたち一人ひとりが、人権擁護のまちづくりの主人公となるため、ここに佐倉市を「人権尊重・人権擁護都市」とすることを宣言します。

問7 あなたは市の「人権尊重・人権擁護都市宣言」を知っていますか。(1つに)

回答者総数 = 547

1. 知っている	26.0	3. 知らない	40.8
2. 内容は知らないが、聞いたことはある	32.4		
無回答			0.9

問8 あなたは、差別や偏見を受けたことがありますか。(1つに)

回答者総数 = 547

1. 過去にあり、現在もある	3.3	3. 過去にはなかったが、現在はある	1.5
2. 過去にあったが、現在は無い	11.3	4. 一度もない	82.6
無回答			1.3

問8 - 1 問8で「1. 過去にあり、現在もある」、「2. 過去にあったが、現在はない」、「3. 過去にはなかったが、現在はある」と答えた方にお聞きします。

その場所はどこですか。(あてはまるものすべてに)

回答者総数 = 88

1. 市内	73.9	3. 県外	23.9
2. 佐倉市以外の県内	21.6		
		無回答	2.3

問9 あなたは、他の方が差別や偏見を受けているのを見たことがありますか。(1つに)

回答者総数 = 547

1. 過去にあり、現在もある	12.4	3. 過去にはなかったが、現在はある	1.5
2. 過去にあったが、現在はない	21.2	4. 一度もない	60.9
		無回答	4.0

問9 - 1 問9で「1. 過去にあり、現在もある」、「2. 過去にあったが、現在はない」、「3. 過去にはなかったが、現在はある」と答えた方にお聞きします。

その場所はどこですか。(あてはまるものすべてに)

回答者総数 = 192

1. 市内	65.1	3. 県外	28.6
2. 佐倉市以外の県内	35.4		
		無回答	0.5

平和に関する取り組みについておうかがいします。

市では、「佐倉市平和行政の基本に関する条例」(平和条例)及び「平和都市宣言」に基づき、戦没者の追悼を行う平和式典、中学生を被爆地に派遣する平和使節団や平和コンサートなどの事業を行っています。

平和都市宣言～非核三原則を守り核兵器廃絶をめざして～

豊かな自然に恵まれた歴史と文化のまち佐倉。この良好な環境のなかで、やすらぎに満ち、健康で平和な生活を維持することが佐倉市民共通の願いです。

佐倉市民は、悲惨な紛争や戦争のない世界を強く願い、軍縮の推進はもとより、特に、人類及び地球の破滅につながる核について非核三原則を守り、核兵器の全面禁止と廃絶をめざして、最大の努力をしなければなりません。

戦後50年目の年にあたり、佐倉市民は、戦争の犠牲者に追悼の誠を捧げ、国際社会の一員として、国際協調の視点をふまえ、世界の恒久平和を実現するため「平和都市」を宣言します。

問10 あなたは、「佐倉市平和行政の基本に関する条例」(平和条例)及び「平和都市宣言」を知っていますか。(1つに)

回答者総数 = 547

1. 知っている	27.6	3. 知らない	45.5
2. 内容は知らないが、聞いたことはある	26.1		
		無回答	0.7

問11 あなたは、市が平和式典や平和コンサートなどの事業を通じて平和行政を推進することについてどう思いますか。(1つに)

回答者総数 = 547

1. 積極的に進めるべき	44.4	3. どちらかというに進めるべきではない	5.1
2. どちらかというに進めるべき	45.5	4. 進めるべきではない	1.8
		無回答	3.1

「地域と連携した学校運営」についておうかがいします。

問12 今年度4月からスタートした白銀小学校では、保護者や地域に住む方々等で構成される「学校運営協議会」を通じて、地域が学校運営に参画できる手法を取り入れています。これにより、地域の意見を踏まえた特色ある学校づくりをめざしています。あなたは、このような取り組みについて知っていますか。(1つに)

回答者総数 = 547

1. 知っている	10.4	3. 知らない	77.0
2. 内容は知らないが、聞いたことはある	11.9		

無回答 0.7

問13 問12の取り組みについて、あなたが住んでいる地域の小・中学校でも導入されるとしたら、どう思いますか。(1つに)

回答者総数 = 547

1. 導入した方がよい	30.5	3. 導入しない方がよい	2.9
2. 地域住民の意向が多ければ導入すればよい	62.3		

無回答 4.2

問14 このような取り組みには、地域の方の参加が不可欠です。あなたは、こうした取り組みに参加しようと思いますか。(1つに)

回答者総数 = 547

1. 積極的に参加したい	4.6	4. 参加する気はない	10.1
2. できる範囲で参加したい	47.7	5. どちらともいえない	19.6
3. あまり参加する気はない	15.2		

無回答 2.9

学校開放についておうかがいます。

問15 市では、小・中学校の運動場や体育館以外にも、余裕教室を活用してさまざまな活動の場を提供しています。あなたは、開放された余裕教室を利用したいと思いますか。(1つに)

回答者総数 = 547

1. すでに利用しており、今後も利用したい	3.8
2. 利用したことはないが、今後利用したい	53.7
3. 利用したことはあるが、今後利用するつもりはない	2.7
4. 今まで利用したことがなく、今後も利用するつもりはない	36.4
無回答	3.3

問15 - 1 問15で「1. すでに利用しており、今後も利用したい」、「2. 利用したことはないが、今後利用したい」と答えた方にお聞きします。

今後、利用したい目的は何ですか。(2つまでに)

回答者総数 = 315

1. 自治会等の地域活動	23.5	4. パソコン研修等の自己啓発活動	26.7
2. サークル等の趣味の活動	53.3	5. その他	3.8
3. ボランティア活動	28.6		
		無回答	3.2

問16 あなたは、こうした取り組み(学校開放)についてどう思いますか。(1つに)

回答者総数 = 547

1. 積極的に進めるべき	14.8
2. 児童、生徒の教育に支障をきたさない範囲であれば、進めるべき	78.2
3. 進めるべきではない	2.7
無回答	4.2

「佐倉学」についておうかがいします。

問17 あなたがお住まいの地域や佐倉市について、愛着や誇りを持っていますか。(1つに)

回答者総数 = 547

1. 持っている	46.6	3. どちらかというを持っていない	7.5
2. どちらかというを持っている	41.3	4. 持っていない	3.3
無回答			1.3

「佐倉学」とは

佐倉市では、平成15年4月に策定した佐倉市教育ビジョンの中で「佐倉学」の実践・普及を重点プロジェクトに掲げ、いろいろな教育の場で「佐倉学」を取り入れています。

「佐倉学」とは文字通り「佐倉について学ぶこと」です。

「佐倉学」では、佐倉市でなければ学べない身近な市民文化資産等の素材を教材として学習することで郷土への愛着を深めるとともに、地域での体験活動を通し、「国際社会でも活躍出来る人づくり」や「新しい地域文化の創造」につながることを目指しています。

問18 あなたは「佐倉学」を知っていますか。(1つに)

回答者総数 = 547

1. 知っている	10.2	3. 知らない	66.0
2. 内容は知らないが、聞いたことはある	20.5		
無回答			3.3

問19 市では、平成15年度、一般の方を対象として、市の郷土史、先覚者、佐倉城や岩富城、文化財等をテーマとした「佐倉学講座」を公民館等で実施しました。また、今年度(平成16年度)もいろいろな形で皆さんが「佐倉学」に触れることのできる機会を提供しています。

あなたは、機会があれば、こうした「佐倉学」に関する講座やイベントに参加してみたいと思いませんか。(1つに)

回答者総数 = 547

1. 積極的に参加したい	5.1	3. あまり参加したくない	23.2
2. できれば参加したい	56.7	4. 参加したくない	11.5
無回答			3.5

問20 市では、「佐倉学講座」(問19参照)の子ども版である「佐倉っ子塾」も同様に行っていますが、あなたは知っていますか。(1つに)

回答者総数 = 547

1. 知っている	3.3	3. 知らない	87.0
2. 内容は知らないが、聞いたことはある	7.3		
無回答			2.4

第3章 文化・学習について

問21 市の小・中学校では、平成16年度より、印旛沼や国立歴史民俗博物館などを活用した学習等、学校教育に「佐倉学」の教材を取り入れた授業を展開しています。このことについて、あなたはどのように思いますか。(1つに)

回答者総数 = 547

1. 積極的に推進すべきだと思う	53.2	3. どちらかといえば推進すべきでない	1.8
2. どちらかといえば推進すべきだと思う	40.4	4. 推進すべきでない	0.2
無回答		4.4	

道徳意識についておうかがいします。

問22 あなたは、市民の「道徳性」はここ数年でどのように変わってきたと思いますか。(1つに)

回答者総数 = 547

1. よくなってきたと思う	4.0
2. どちらかというよくなってきたと思う	9.0
3. 変わらない	32.2
4. どちらかというよくなってきたと思う	35.8
5. 悪くなってきたと思う	16.6
無回答	2.4

問22 - 1 問22で「4. どちらかというよくなってきたと思う」、「5. 悪くなってきたと思う」と答えた方にお聞きします。

どのような様子を見たとき「悪くなってきた」と感じますか。(2つまで)

回答者総数 = 287

1. 社会全体や他の人の迷惑を考えず、自分勝手である	87.1
2. 責任感が欠如している	36.2
3. ものを大切にしない	16.0
4. 利便性や効率性を求めるあまり、心の豊かさを軽視する	27.5
5. その他	3.5
無回答	0.3

問22 - 2 問22で「4.どちらかという悪くなってきたと思う」、「5.悪くなってきたと思う」と答えた方にお聞きします。

「悪くなってきた」のは、どのようなことが原因だと思いますか。(2つまで)

回答者総数 = 287

1. 都市化、核家族化などにより、人と人との関係が変化してきているから	44.6
2. 個人の生活を第一としたライフスタイルに変化してきているから	30.3
3. 個人の内面の道徳に対する価値観が変化してきているから	47.4
4. 家庭でのしつけが生活に反映されていないから	36.9
5. 学校で受けた教育が生活に反映されていないから	5.9
6. その他	4.9

無回答 3.8

問23 あなたの周りで、道徳に関してあなたや他の人によく注意する人、関心が高いと思われる人はどなたですか。(2つまで)

回答者総数 = 547

1. 祖父母	9.5	7. 友人	16.6
2. 父	12.1	8. 職場の人	6.6
3. 母	20.7	9. 親戚の人	4.4
4. 子	4.8	10. 地域の人	12.4
5. 兄弟姉妹	6.0	11. その他	4.2
6. 学校の先生	3.7	12. 特にいない	29.1

無回答 6.2

青少年の健全育成についておうかがいします。

問24、問25、問26は、幼児から小・中学生までのお子さんをお持ちの方にお聞きします。
(それ以外の方は、問27にお進み下さい。)

問24 あなたのおさんは次のどの年代ですか。(1つに)

(お子さんがお二人以上いらっしゃる方は、一番下のお子さんについてお答えください。)

回答者総数 = 547

1. 幼児	1.1	4. 中学生(1年生)	0.7
2. 小学生(1~3年生)	0.2	5. 中学生(2年生)	0.5
3. 小学生(4~6年生)	0.5	6. 中学生(3年生)	1.1

無回答 95.8

第3章 文化・学習について

問25 あなたのお子さんは、土・休日等に主に何をしていますか。(2つまで)
(お子さんがお二人以上いらっしゃる方は、一番下のお子さんについてお答えください。)

回答者総数 = 23

1. 学校のクラブ活動	26.1	7. 子ども会の活動	4.3
2. 塾	13.0	8. 友達との遊び	34.8
3. 家で勉強	4.3	9. 一人で遊んでいる(ゲーム・マンガ等)	34.8
4. 家の手伝い	8.7	10. 公民館や図書館等が実施する事業への参加	4.3
5. 地域のスポーツクラブ	4.3	11. その他	17.4
6. 習いごと	13.0		
		無回答	0.0

問26 次のうち、あなたのお子さんが時間的に最もゆとりがあると感じるのはいつですか。(1つに)
(お子さんがお二人以上いらっしゃる方は、一番下のお子さんについてお答えください。)

回答者総数 = 23

1. 平日の放課後	4.3	5. 夏休みや冬休み等	21.7
2. 土曜日	13.0	6. その他	8.7
3. 日曜日	34.8	7. ゆとりはない	8.7
4. 祝日	8.7		
		無回答	0.0

問27 あなたは、地域の子どもたちの行動に対して、関心がありますか。(1つに)

回答者総数 = 547

1. ある	26.1	4. ない	8.6
2. どちらかといえばある	30.5	5. どちらともいえない	14.4
3. どちらかといえはない	9.1		
		無回答	11.2

問27 - 1 ~ 4は、問27で「1. ある」、「2. どちらかといえばある」と答えた方にお聞きします。
(問27で「3. どちらかといえはない」、「4. ない」と答えた方は、問28にお進みください。)

問27 - 1 あなたは、地域の子どもたちと会った時に、気軽にあいさつや声かけなどをしていますか。
(1つに)

回答者総数 = 310

1. よくしている	28.1	3. あまりしていない	11.6
2. 知っている子にはしている	52.3	4. していない	7.4
		無回答	0.6

問27 - 2 あなたは、子どもたち（あなたのお子さんを含みます）について、地域の人たちと話をすることがありますか。（1つに）

回答者総数 = 310

1. よくある	18.1	3. あまりない	22.9
2. たまにある	40.6	4. ない	16.1
無回答			2.3

問27 - 3 地域の子どもたちに係わる活動(子ども会・ボーイスカウト・PTA・スポーツ大会等)に参加したことがありますか。（1つに）

回答者総数 = 310

1. よく参加する	6.8	3. ほとんど参加したことがない	22.9
2. たまに参加する	22.6	4. 参加したことがない	44.8
無回答			2.9

問27 - 4 もし、あなたのお子さんが悪いことをしていたら、地域の人に叱ってほしいですか。（お子さんがいらっしやらない方は、いると想定してお答えください。）（1つに）

回答者総数 = 310

1. 叱ってほしい	75.8	4. 叱ってほしくない	0.0
2. どちらかという叱ってほしい	18.4	5. どちらともいえない	3.2
3. どちらかという叱ってほしくない	1.0		
無回答			1.6

問28 問27で「3. どちらかといえない」、「4. ない」と答えた方にお聞きします。関心がないのはなぜですか。（2つまで）

回答者総数 = 97

1. 他人の子どもの行動に口出しはできないから	34.0	
2. 子どもの教育は家庭の責任だから	43.3	
3. 子どもの教育は学校の責任だから	8.2	
4. その他	20.6	
無回答		14.4

問29 あなたは、地域は地域の子どもたちを育てていく必要があると思いますか。（1つに）

回答者総数 = 547

1. 必要があると思う	53.9	4. 必要はないと思う	1.5
2. どちらかという必要があると思う	24.9	5. どちらともいえない	8.2
3. どちらかという必要はないと思う	1.5		
無回答			10.1

生涯スポーツについておうかがいします。

問30 あなたは、普段どれくらいスポーツをしますか。(1つに)

回答者総数 = 547

1. 週に4回以上	4.8	5. 月に1回	7.7
2. 週に2～3回	11.0	6. それ以下	12.1
3. 週に1回	9.5	7. まったくしない	40.4
4. 月に2～3回	10.1		
無回答			4.6

問31 あなたは、今のスポーツ活動(運動)の回数や量に満足していますか。(1つに)

回答者総数 = 547

1. 満足している	10.8	4. 不満である	25.2
2. どちらかという満足している	14.3	5. どちらともいえない	17.6
3. どちらかという不満である	15.7		
無回答			16.5

問32 あなたは、普段どのようなところでスポーツを行っていますか。(2つまで)

回答者総数 = 301

1. 自宅及びその周辺 (道路、空き地など)	38.5	4. 市の施設(学校の校庭、体育館を除く) (市民体育館、岩名運動公園等)	11.6
2. 近隣の公園	16.3	5. 民間の施設(スポーツクラブ等)	33.9
3. 学校の校庭、体育館	5.3	6. その他	12.3
無回答			2.7

文化・学習に関する取り組み全般についておうかがいします。

問33 市では、第3次佐倉市総合計画前期基本計画（計画期間：平成13年度～17年度）に基づき、以下のような取り組みを推進してきました。あなたは、以前と比較してどのように感じますか。

（項目ごとに1つつ）

回答者総数 = 547

項目	評価					無回答
	よくなった	まあまあよくなった	あまりよくなっていない	よくなっていない	どちらともいえない	
1. 人権尊重社会の構築 （人権啓発・教育の充実、男女共同参画社会に向けた意識の啓発 など）	3.8	24.5	15.4	4.0	36.0	16.3
2. 国際化・平和施策の推進 （国際交流、平和使節団や平和体験学習等の子どもたちへの平和教育 など）	4.9	29.1	15.2	3.7	29.8	17.4
3. 学校教育の充実 （教育内容・教育方法の充実、学校施設の充実 など）	4.2	26.0	15.2	9.3	27.2	18.1
4. 家庭や地域における教育の充実 （子どもたちの活動機会の充実、活動の場の整備 など）	1.8	22.1	21.4	9.5	27.4	17.7
5. 生涯学習の推進 （多様な生涯学習機会の提供、公民館や図書館等の社会教育施設の整備 など）	11.3	38.9	12.8	3.1	18.1	15.7
6. 文化と触れ合う機会の提供及び文化の保存 （文化施設の整備、文化財の保存と活用 など）	10.2	33.5	13.7	4.0	23.2	15.4
7. 生涯スポーツの充実 （スポーツに親しむ機会の充実、スポーツ施設の整備 など）	3.8	24.3	19.4	10.8	25.4	16.3

第3章 文化・学習について

問34 これからの5年間(平成18年度~22年度)において、あなたが特に取り組むべきだと思うのはどれですか。(問33の項目の中から2つまで選んで番号を記入してください。)

回答者総数 = 547

1. 人権尊重社会の構築(人権啓発・教育の充実、男女共同参画社会に向けた意識の啓発 など)	15.9
2. 国際化・平和施策の推進(国際交流、平和使節団や平和体験学習等の子どもたちへの平和教育 など)	14.3
3. 学校教育の充実(教育内容・教育方法の充実、学校施設の充実 など)	33.3
4. 家庭や地域における教育の充実(子どもたちの活動機会の充実、活動の場の整備 など)	32.9
5. 生涯学習の推進(多様な生涯学習機会の提供、公民館や図書館等の社会教育施設の整備 など)	24.7
6. 文化と触れ合う機会の提供及び文化の保存(文化施設の整備、文化財の保存と活用 など)	22.1
7. 生涯スポーツの充実(スポーツに親しむ機会の充実、スポーツ施設の整備 など)	28.2

無回答

12.6

問35 あなたは、以下の市の取り組みの現状について、満足していますか。(各項目ごとに1つずつ)項目の具体的な内容については問33の表を参照してください。

回答者総数 = 547

項目	評価					無回答
	満足している	どちらかという満足している	どちらかという不満である	不満である	どちらともいえない	
1. 人権尊重社会の構築	3.5	25.2	11.7	4.0	38.9	16.6
2. 国際化・平和施策の推進	4.6	26.9	10.6	4.8	36.0	17.2
3. 学校教育の充実	2.4	23.0	14.8	9.5	32.5	17.7
4. 家庭や地域における教育の充実	1.6	18.1	19.4	11.0	31.8	18.1
5. 生涯学習の推進	3.8	31.1	15.2	5.7	27.2	17.0
6. 文化と触れ合う機会の提供及び文化の保存	6.9	31.3	12.1	6.0	26.9	16.8
7. 生涯スポーツの充実	2.6	23.2	18.6	8.0	29.8	17.7

市政に関するご意見やご要望、まちづくりのアイデアなどがございましたら、自由にご記入ください。

自由意見

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。
同封の封筒で11月30日（火）までにご投函ください。